



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日  
東

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所  
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 山田 朗弘 (TEL) 0463-34-2771  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,912	△16.3	344	△53.3	408	△49.6	269	△48.8
2020年3月期第2四半期	4,672	1.1	738	△2.2	810	△0.9	526	△0.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 270百万円(△48.4%) 2020年3月期第2四半期 524百万円(△1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第2四半期	円 銭 20.54	円 銭 —
2020年3月期第2四半期	40.11	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第2四半期	百万円 33,592	百万円 19,519	% 58.1
2020年3月期	34,125	19,432	56.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 19,519百万円 2020年3月期 19,432百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 —	円 銭 14.00	円 銭 27.00
2021年3月期	—	13.00			
2021年3月期(予想)			—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	8,523	△13.0	832	△52.7	1,020	△45.6	660	△43.3	50.33	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	14,667,000株	2020年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,533,005株	2020年3月期	1,533,005株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	13,133,995株	2020年3月期2Q	13,133,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9
(追加情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済の概況は、景気は新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」とする）の影響により依然として厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げてまいりました。各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されるものの、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がありますがありました。

このような環境下におきまして、当社グループは以前よりウイルス・食中毒対策に使用していた高濃度オゾン発生装置や、感染症対策で追加導入したオゾン式空気清浄機を定期的に稼働し空間除菌に努め、サーモグラフィー及び非接触型体温計、フェイスシールドや卓上シールドを各施設に配備、感染症対策のオペレーションを確立し安心・安全を徹底いたしました。その上で周辺売上増強、新商品・新サービスによる収益源の確保をするとともに、コスト改善による利益率維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

#### ① 冠婚事業

当事業では、前連結会計年度末からの感染症拡大に伴う自粛により、婚礼施行の延期やキャンセルの増加、宴会施行においても予約数が低迷する状況でありました。

その中で、来館が難しい状況下においても当社施設の特徴や各種オリジナル商品に触れてもらえる機会を作るべく、来館さながらに商品や施設を案内する「オンライン相談」や「バーチャル試着会」を取り入れました。

また、「ドレスフェスタ」をインスタライブで実施したほか、フォトウェディング専門店Lucia（ルチア）をはじめとした各サイトにてSNSを活用した露出強化を行い、新規顧客の誘引に努めてまいりました。

その結果、婚礼予約組数には回復の兆候がみられるものの感染症の影響により、その大半は来期以降の施行となったため、婚礼施行組数は減少、売上高は48百万円（前年同期比73.4%減少）、営業損失は48百万円（前年同期は16百万円の営業利益）となりました。

#### ② 葬祭事業

当事業では、既存施設の施行件数増加を図るため、ご家族が故人にゆったりと寄り添える貸切型の安置室「貴殯室」の新設を2020年9月に「湘和会館長後」において実施いたしました。

また、故人を生花で囲んで送る「花園」や思い出の品々で人柄を表現する「追悼壇」、オブジェや装飾と生花を融合させた「追悼生花祭壇」、あらゆる音楽ソースを忠実に再現する「オリジナル大型スピーカー」等、社内製作によるオリジナル商品を通じて、ご家族の方々の想いを形にする提案を行ってまいりました。

さらに、感染症拡大の予防対策を徹底し、貸切型施設として家族葬を中心とした不特定多数の人たちと交わらない施設の優位性を主体に広告および告知活動の強化をいたしました。

その結果、当社主要エリアにおける死亡人口増減率が前年同期に比べ上昇する中、シェア率は上昇し、施行件数は増加となりました。さらに前連結会計年度に連結子会社となった「さがみライフサービス株式会社」も施行件数に加わり寄与いたしました。しかしながら、コロナ禍による自粛傾向が続き通夜施行や会食利用の減少及び会葬者数の大幅な減少等の影響により葬祭一件単価は減少し、売上高は3,319百万円（前年同期比15.8%減少）、営業利益は775百万円（前年同期比27.4%減少）となりました。

#### ③ 互助会事業

当事業では、葬祭の会員施行件数は前年同期に比べ増加したものの、感染症の影響による葬祭一件単価減少、婚礼施行の延期やキャンセルにより、売上高は81百万円（前年同期比24.5%減少）、営業利益は35百万円（前年同期比34.7%減少）となりました。

#### ④ 介護事業

当事業では、グループホームの空室日数を減らすための待機者管理のほか看護師の確保ができたことにより、新規顧客獲得に貢献しました。その結果、当第2四半期連結会計期間の業績は前年同期を上回る水準まで復調しましたが、緊急事態宣言期間の売上減少を補えず、売上高は541百万円（前年同期比1.2%減少）、営業利益は18百万円（前年同期比0.2%減少）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,912百万円（前年同期比16.3%減少）、営業利益は344百万円（前年同期比53.3%減少）、経常利益は408百万円（前年同期比49.6%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は269百万円（前年同期比48.8%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

## （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して532百万円の減少となりました。流動資産では、法人税の支払い及び固定資産の取得等により現金及び預金が1,132百万円減少しました。固定資産では、新店開発に伴い土地が285百万円、建設仮勘定が263百万円増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比較して619百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が292百万円減少しました。固定負債では、前払式特定取引前受金が148百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して86百万円の増加となりました。

### （キャッシュフローの状況の分析）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は1,130百万円減少し9,405百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、使用した資金は152百万円（前年同期は193百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益408百万円、減価償却費244百万円が計上された一方、前払式特定取引前受金の減少148百万円及び法人税等の支払い414百万円の発生によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は794百万円（前年同期比104.6%増加）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出814百万円によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、使用した資金は183百万円（前年同期比16.4%増加）となりました。これは、配当金の支払い183百万円によるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月7日に公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,658,595	9,525,939
売掛金	227,394	206,665
有価証券	-	30,018
商品及び製品	45,828	42,414
原材料及び貯蔵品	103,350	106,384
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	11,492	4,020
その他	108,562	241,808
貸倒引当金	△3,316	△3,316
流動資産合計	11,151,906	10,153,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,423,796	4,416,767
機械装置及び運搬具（純額）	92,866	87,513
工具、器具及び備品（純額）	147,614	141,515
土地	8,686,631	8,972,055
その他	143,650	406,951
有形固定資産合計	13,494,559	14,024,803
無形固定資産	30,322	27,855
投資その他の資産		
投資有価証券	141,821	113,333
長期貸付金	10,000	10,000
関係会社長期貸付金	220,862	222,588
繰延税金資産	412,494	390,601
供託金	6,854,500	6,854,500
破産更生債権等	139,206	139,206
その他	1,915,589	1,901,674
貸倒引当金	△245,889	△245,908
投資その他の資産合計	9,448,586	9,385,996
固定資産合計	22,973,468	23,438,655
資産合計	34,125,375	33,592,590

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	165,444	155,221
未払法人税等	431,004	138,305
掛金解約手数料戻し損失引当金	3,331	3,048
その他	740,712	587,567
流動負債合計	1,340,492	884,142
固定負債		
繰延税金負債	24,942	12,375
役員退職慰労引当金	83,912	83,912
退職給付に係る負債	169,640	168,925
資産除去債務	134,803	135,481
前払式特定取引前受金	12,762,966	12,614,687
その他	176,070	173,568
固定負債合計	13,352,336	13,188,950
負債合計	14,692,829	14,073,092
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	16,481,186	16,567,078
自己株式	△670,502	△670,502
株主資本合計	19,434,595	19,520,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,049	△989
その他の包括利益累計額合計	△2,049	△989
純資産合計	19,432,545	19,519,497
負債純資産合計	34,125,375	33,592,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,672,592	3,912,427
売上原価	3,288,031	2,918,113
売上総利益	1,384,561	994,313
販売費及び一般管理費	646,310	649,589
営業利益	738,251	344,724
営業外収益		
受取利息	1,665	1,982
受取配当金	768	584
掛金解約手数料	10,566	7,887
受取家賃	22,119	19,835
有価証券売却益	2,994	-
その他	38,877	39,106
営業外収益合計	76,990	69,396
営業外費用		
供託委託手数料	149	150
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	837	1,500
保険解約損	132	270
減価償却費	3,312	3,312
その他	237	131
営業外費用合計	4,668	5,365
経常利益	810,574	408,755
税金等調整前四半期純利益	810,574	408,755
法人税、住民税及び事業税	280,000	130,131
法人税等調整額	3,772	8,855
法人税等合計	283,773	138,987
四半期純利益	526,800	269,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	526,800	269,768

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	526,800	269,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,310	1,059
その他の包括利益合計	△2,310	1,059
四半期包括利益	524,489	270,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	524,489	270,827
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	810,574	408,755
減価償却費	242,619	244,719
掛金解約手数料戻し損失引当金の増減額 (△は減少)	△477	△283
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	61	18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,044	△715
受取利息及び受取配当金	△2,433	△2,567
保険解約損益 (△は益)	132	270
売上債権の増減額 (△は増加)	15,754	20,728
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,994	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,752	379
仕入債務の増減額 (△は減少)	△42,072	△10,223
前払式特定取引前受金の増減額 (△は減少)	△129,631	△148,279
その他	△209,358	△252,931
小計	691,969	259,871
利息及び配当金の受取額	2,105	2,490
法人税等の支払額	△500,490	△414,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,584	△152,066
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△35,490	△50,490
定期預金の払戻による収入	37,980	52,980
有形固定資産の取得による支出	△398,821	△814,659
有形固定資産の売却による収入	74	32
無形固定資産の取得による支出	△7,217	△130
投資有価証券の売却による収入	8,145	—
長期貸付金の回収による収入	—	5,746
その他の支出	△12,847	△12,913
その他の収入	19,999	25,056
投資活動によるキャッシュ・フロー	△388,177	△794,378
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△157,779	△183,720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157,779	△183,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△352,373	△1,130,165
現金及び現金同等物の期首残高	10,768,943	10,535,690
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,416,570	9,405,524

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	183,491	3,939,892	13	547,956	4,671,353	1,239	4,672,592
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	108,364	-	108,364	-	108,364
計	183,491	3,939,892	108,378	547,956	4,779,718	1,239	4,780,957
セグメント利益	16,885	1,068,143	54,422	18,994	1,158,446	458	1,158,904

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,158,446
「その他」の区分の利益	458
全社費用(注)	△420,652
四半期連結損益計算書の営業利益	738,251

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	48,794	3,319,058	-	541,197	3,909,050	3,377	3,912,427
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	81,859	-	81,859	-	81,859
計	48,794	3,319,058	81,859	541,197	3,990,909	3,377	3,994,286
セグメント利益又は損失(△)	△48,533	775,649	35,524	18,953	781,594	262	781,857

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	781,594
「その他」の区分の利益	262
全社費用(注)	△437,132
四半期連結損益計算書の営業利益	344,724

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。